



ひばり

若松小学校・府中第二小学校
特別支援教室「ひばり」教室便り

令和4年10月6日No.6
府中市立若松小学校
拠点校校長 小林 力

朝夕がひんやりとした空気に包まれる日もあり、少しずつ秋の訪れを感じる季節となりました。

9月は、長く続いた暑さやすっきりしない天気、不快さや疲れを感じる人も多かったのではないかと思います。そのような中、長い休みの間に忘れてしまった学校の生活リズムに慣れてきた子、各校での行事に向けて挑戦している子、普段の生活の中で決めた目標に向かって頑張っている子、それぞれが自分の道を一歩ずつ進もうとしている姿を頼もしく見えています。その疲れから、家庭では少し落ち着きがなくなったり、元気がなくなったりすることがあるかもしれませんが、子供たちは頑張って過ごしています。ご家庭では、リラックスできるように、好きなことをしたり、早く寝かせたり、学校のことを話す時間を作ってあげてください。季節の変わり目にもなりますので、体調を崩さないように気を付けながら、学習を重ねていきたいです。どうぞよろしくお願いたします。

☆10月の学習予定☆

低・中学年グループ		高学年グループ	
小集団学習	☑あったか言葉・ちくちく言葉 ☑こんなときどうする？	小集団学習	☑分かりやすく伝えよう ☑こんなときどうする？ ☑相談・協力
個別学習	☑個に応じた課題、運動、マナー	個別学習	☑個に応じた課題、運動

今後の予定

★11月18日(金) 若松小『若松祭』
児童鑑賞日のため、ひばりの指導はありません。

★11月21日(月) 若松小・二小 振替休業日
ひばりの指導はありません。

★12月16日(金) 2学期指導終了

★12月19日(月) 月曜グループ振替指導

2学期保護者会

2学期の報告書の受け渡しは、保護者会にて行わせていただきます。個人面談期間は設けておりませんが、全体会后に一家庭10分程度お話しする時間を設けさせていただく予定です。

若松小	12月21日(水)	9:30 ~ 11:30	場所: 若松小ランチルーム
二小	12月22日(木)	9:30 ~ 11:30	場所: 二小第二理科室

○持ち物 上履き、靴を入れる袋、名札、報告書を入れるクリアファイル(A4)

○主な内容 全体会(ひばりでの指導内容について 他)、
報告書のお渡し(11月号にて保護者会の出欠と全体会后のお話の希望の有無をとらせていただきます。)

※子供たちの様子を一部ビデオでご紹介する予定です。年度初めに提出していただいた撮影に関するアンケートに基づいてビデオを撮っていますが、ご不明な点などありましたらご連絡ください。

★お知らせ

ひばり学習会は現段階では行う予定です。 ※詳細は後日改めてお知らせいたします。
令和4年1月13日(金) 場所や内容の詳細は決まり次第お伝えします。

☆☆9月の学習から☆☆

低・中学年グループ 『自分の気持ち・人の気持ち』

1学期に学習した“いい気持ちと嫌な気持ち”、“気持ちを表す言葉”を思い出したうえで顔の絵や表情を見て、気持ちを考えました。また、“どんな気持ちクイズ”で先生や友達のエピソードを聞いて、その時の気持ちを想像しました。「うれしかった」、「こまった」など、それぞれが相手の気持ちをよく考えていました。他の人の意見を聞いて「その気持ちもあるかも！」と気付く姿も見られました。10月も引き続き人の気持ちについて考える学習を行い、具体的にどのように声を掛けていけばよいかを考えたり、実際にやってみたりしていきます。



高学年グループ 『会話のマナー』

会話をする際に、自分が興味のあることをずっと話し続けたり、相手の話に関係なく話題を急に変えたりするなど、自分では楽しく話しているつもりでも相手は…ということがよく見られます。そこで、会話をするときのマナーを知り、みんなと楽しく会話することをめあてに学習を行いました。実際に自分たちが会話をするとなると、沈黙の時間が流れ、どうしたらよいか困ったり、一部の人たちだけで盛り上がり、話に入れない人がいたりしました。その様子を動画に撮り、振り返りの際に見てみると、「話を最後まで聞く」「話しすぎないようにする」などの改善点に気付くことができました。マナーを意識しながら会話をする経験を通して、会話をする楽しさを味わい、日常生活での会話につなげられるようにしていきたいと考えています。



【ご家庭と担任の先生方へのお願い】

長い2学期は、学年行事などが通室と重なることがあると思います。事前に児童と保護者と担任の先生とで相談をして、通室するかどうかを決めていただければと思います。通室しない場合は、分かり次第ご連絡ください。どうぞよろしくお願い致します。

行事前の子どもたちの気持ちは…

どこに並んだらいいか分からない…!



時間割がころころ変わって落ち着かないよ!

どんなことをするのか分からないから行きたくない!



『ひばり』に通室している子供たちの多くがとても苦労するのが学芸会や学習発表会などの大きな行事です。練習に取り組もうとしない、周りと同じペースで行動できないなどの様子がよく見られますが、まじめに取り組んでいないのではなく、予定変更・環境の変化への対応の難しさなどから、実は上の吹き出しのように“困っている”場合が多いです。それをうまく伝えられず、適切ではない言動で表すことがあります。これらの言動には、必ず理由があります。子どもたちはいつもと違う生活リズムの中で頑張っていて過ごしています。まずは、「どうしたの?」と声をかけ、気持ちを受け止めてあげてください。ひばりでも、本人や担任、保護者の方と一緒に解決する手立てを考えていきたいと思ひます。